

業績報告

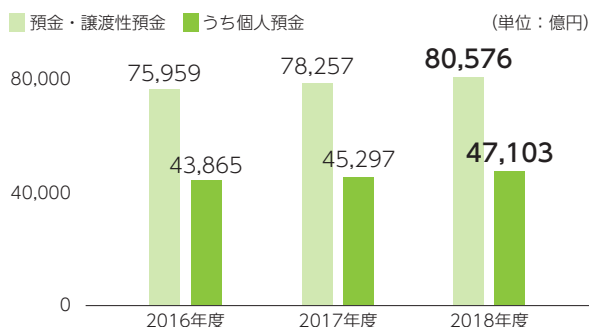
財務情報

預金・貸出金

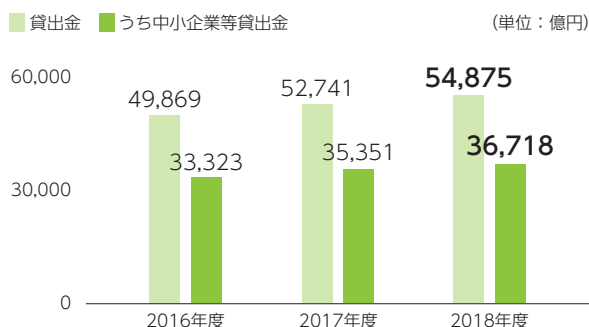
預金・譲渡性預金は、8兆576億円（期中2,318億円増加）と中期経営計画の目標である8兆円を1年前倒しで達成いたしました。

貸出金は5兆4,875億円（期中2,133億円増加）と順調に増加しております。

預金・譲渡性預金（期末残高）



貸出金（期末残高）

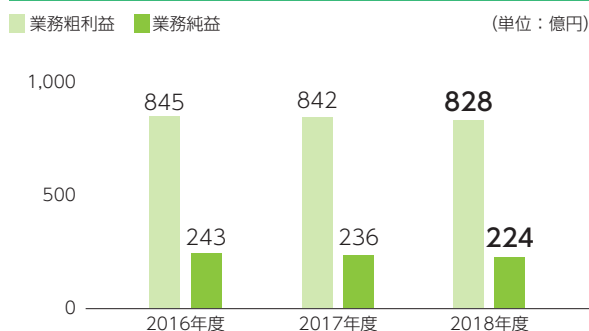


収益

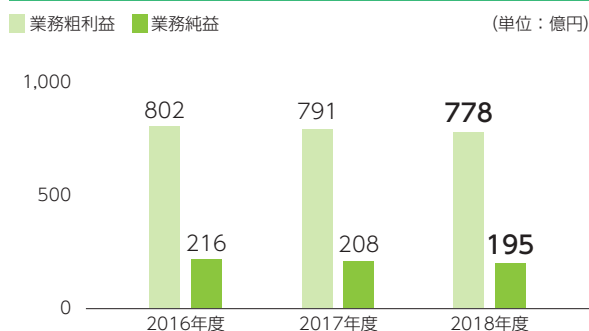
株式等売却益が大幅に増加し、当行グループ全体での経常利益は451億円（前年度比182億円増加）、親会社株主に帰属する当期純利益は316億円（前年度比123億円増加）となりました。

また、当行単体での経常利益は424億円（前年度比181億円増加）、当期純利益は300億円（前年度比116億円増加）となりました。

（連結）業務粗利益・業務純益



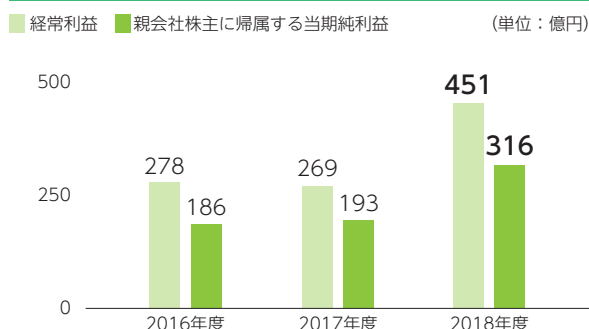
（単体）業務粗利益・業務純益



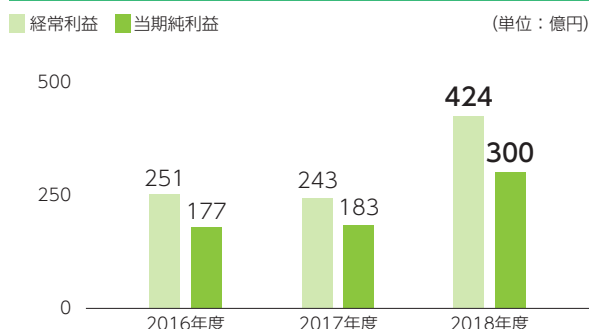
〔業務粗利益〕 = 〔資金利益〕 + 〔役務取引等利益〕 + 〔その他業務利益〕

〔業務純益〕 = 〔業務粗利益〕 - 〔一般貸倒引当金繰入額〕 - 〔経費〕

（連結）経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益



（単体）経常利益・当期純利益



非財務情報

顧客基盤

地域金融機関として、地元経済やお住まいの方々の生活になくてはならない基盤（経済基盤・生活基盤）となります。

新たなお客さまとの取引開始や既存のお客さまとの取引の継続・拡大に向けて、さらなるサービスの充実に取り組んでまいります。

ビジネスマッチング

お取引先の販路拡大のサポートなどにつながる取り組みとして注力しております。

当行の強みである広域に展開する店舗ネットワークと情報網を活用し、ビジネスマッチングの商談実績を着実に伸ばしております。

事業承継・M&A支援

事業承継の悩みを抱えるお取引先へのサポートとして2009年度に専担者を配置し、課題解決策のご提案だけでなく、解決策に応じた金融サービスも提供しております。

また、M&A支援では事業承継に関する案件のみならず、海外展開や販路拡大などの案件にも取り組んでおります。

M&A支援実績（成約）

2016年度	17先
2017年度	18先
2018年度	19先

指定金融機関業務などの受託

地方公共団体との緊密な連携は、地域金融機関としての役割を果たすうえで非常に重要な取り組みです。

当行は、京都府内の地方公共団体の大半で指定金融機関に指定されているほか、京都府外の地方公共団体でも、指定代理金融機関や収納代理金融機関などに数多く指定されております。

個人稼動顧客数

176万先

事業取引先数

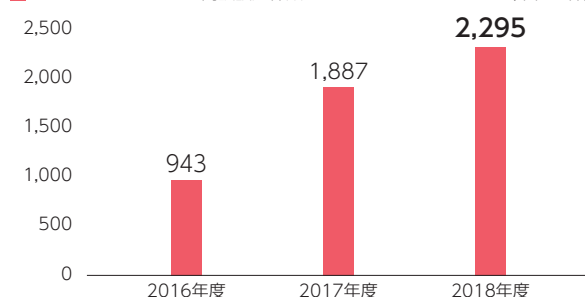
43千先

個人稼動顧客

…金融資産1万円以上、または公共料金引落などの取引があるお客さま

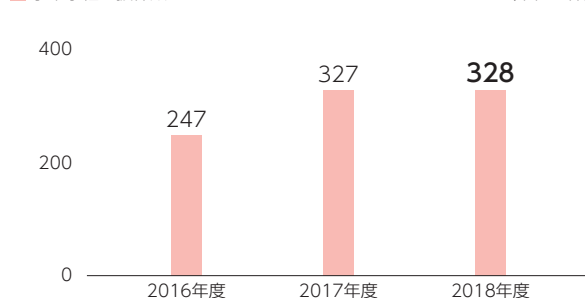
■ ビジネスマッチングの商談設定件数

(単位：件)



■ 事業承継支援件数

(単位：件)



指定金融機関

指定代理金融機関

収納代理金融機関など

41先

61先

指定金融機関

…地方公共団体の公金の収納、支払いなどの事務を取り扱う金融機関

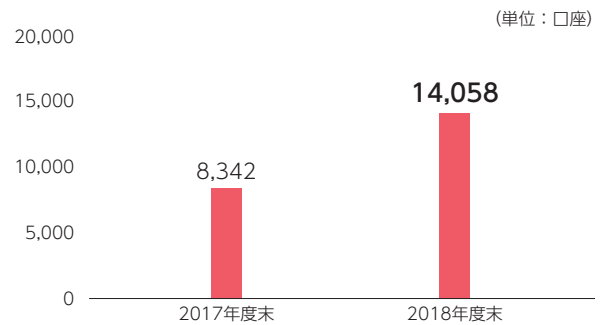
指定代理金融機関、収納代理金融機関

…指定金融機関の事務の一部を取り扱う金融機関

■ 京銀証券口座数

お客様の資産形成・運用ニーズに幅広くお応えするため2017年5月に京銀証券を開業しました。

当行の全支店を京銀証券の窓口とする「全店仲介型ワンストップ営業」という独自性の高いビジネスモデルで着実に顧客基盤を拡大しております。



(注) 残高の有る口座数

■ 資格取得者数

多様化するお客様のニーズに的確にお応えするため、さまざまな資格取得を奨励しております。

特に、2017年度からはFPの最高峰資格であるCFPの取得に向けた自己研鑽を通じて、コンサルティングに必要なスキルのベースづくりを推進しております。



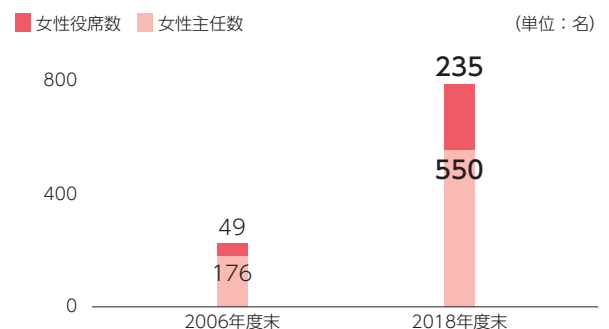
(注) CFP・AFPと1級・2級ファイナンシャルプランナーについては双方の資格取得者がおります。

■ 女性行員の活躍

2007年4月から、女性活躍推進のプログラムを実施し、積極的に取り組んでおります。現中期経営計画では、女性活躍総合支援策「きらめきキャリアサポートプログラム」においてこれまでの取り組みを一層深掘りし、女性行員が活躍できる環境の完全定着を目指しております。

育児休業者数

2006年度末	17名
2018年度末	170名



■ 株主・機関投資家のみなさまとの対話・情報発信

株主・機関投資家のみなさまとの対話に積極的に取り組んでおります。



機関投資家・アナリスト向け説明会

2018年度
定時株主総会 2018年6月28日開催

機関投資家・アナリスト向け説明会 2回
個人投資家向け説明会 2回
機関投資家・アナリストとの個別面談 24回

ディスクロージャー誌などの発刊 4回